

人権擁護教室開催



▲人権の大切さを学びました

5月17日、七ヶ宿小学校の6年生を対象に人権擁護委員の阿部暢枝さん、高橋佑子さん、高橋富美さんによる人権擁護教室が開催されました。今回は「しらんぷり」をテーマに、ビデオを通してしらんぷりもいじめであること、3つの勇気(告げる・立ち向かう・逃げる)を学びました。児童たちは、「悩んでいることやいじめられている人がいたら先生に相談したい」など人権の大切さを真剣に考えていました。

七ヶ宿小学校田植え体験学習



▲ひとつひとつを丁寧に植えました

5月23日、地域の方々を講師に4年生から6年生の児童による田植え体験学習が行われました。始めに源流米ネットワークの三森敏文さんから田植えの方法を教わり、今年は3班に分れて、「やまのしずく」の田植えを行いました。田植えが初めての4年生は苦戦していましたが、上級生は上手に行っていました。児童からは、「田植えは大変だったが、収穫したらカレーで食べたい」と話していました。田植え後は講師の方々に今日の感想を発表しました。

「田植え体験学習」東北福祉大学



▲楽しみながら田植えをしました

5月18日、東北福祉大学千年塾の皆さんと地元の米作りの生産者を講師に迎え東北福祉大学の学生28名が、横川地区の横川学習田の田植えを行いました。当日は田植え日中、昨年田植え体験を行った学生たちが初めて体験する学生に教えながら一緒に田植えを行いました。学生たちは昔ながらの手植えと田植え機を経験し、自然の中での体験学習を満喫していました。収穫されたお米は秋に大学に学食として提供されます。

消防署からのお知らせ

宮城県ドクターヘリについて

ドクターヘリは、救急現場から医療機関に患者を搬送する間、救命医療を行うことができる救急専用のヘリコプターです。ドクターヘリを使用した場合は、搭乗している医師が救急現場で医療行為を行った際に、**医療機関で診療を受けた場合と同様に、医療保険制度に基づき患者へ医療費が請求されます。医療費以外にドクターヘリの運航に要する費用の負担はありません。**



救急車を呼ぶか迷った時に『#7119』『#8000』テレフォンサービス

○宮城県おとな救急電話相談 電話番号『#7119』

休日・夜間の急な病気やけがについて、医療スタッフが受診の必要性や対処方法等の助言、医療機関を案内する電話サービスです。救急車を呼ぼうか迷った際は、ぜひご利用ください。
・対応時間：平日19時～翌8時、土曜日14時～翌8時、日・祝24時間対応

○こども夜間安心コール 電話番号『#8000』

・対応時間：毎日19時～翌8時
こども(15歳未満)の急な発熱やけがについて、判断に迷った場合の電話サービスです。

※緊急や重症の場合は、迷わず119番通報してください。



●お問い合わせ 白石消防署七ヶ宿出張所 ☎37-2100

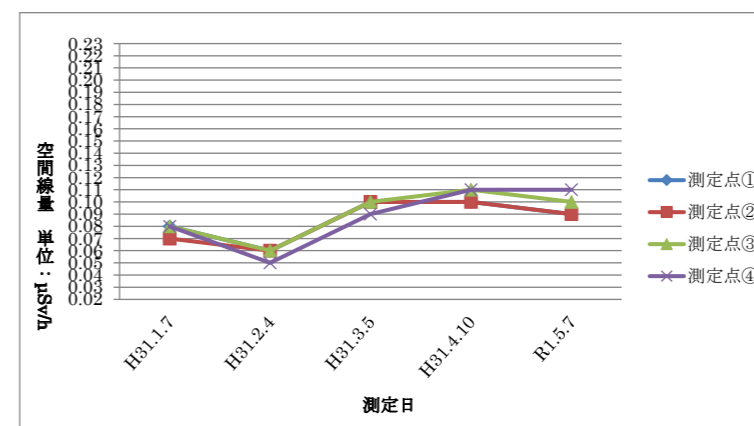
七ヶ宿町放射性物質除去土壌仮置き場の放射能測定結果

5月7日に柏木山放牧場の空間放射線量及び地下水放射性物質量を測定した結果、以下のとおりでした。

平成25年5月から空間線量を測定していますが、追加被ばく量が年間1mSvを超えないように管理され仮置き場が安全に保たれていることを表しています。

※仮置き場内の4点を定点とし測定しています。

仮置き場の空間線量の推移



※雪が消えたことにより、放射線量が高くなっています。

○地下水の測定結果

単位:Bq/kg

調査項目	測定値
放射性ヨウ素 (I-131)	不検出
放射性セシウム (Cs-134)	不検出
放射性セシウム (Cs-137)	不検出

測定開始時から不検出となっています。

●お問い合わせ

総務課 ☎37-2111 (担当:小掠)